



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

令和元年10月15日

「創成プロジェクト」最終成果発表会の開催について

長崎大学工学部では、学生主体のものづくり実践を通して、学生のエンジニアリングデザイン能力や創造力の向上を目指す教育を実施し、これからの工学・工業界を索引する人材の育成に取り組んでいます。その一環として「創成プロジェクト」を実施、地元企業・自治体等から提案されたテーマで製品の開発や地域社会・環境に関する問題の解決、または、自ら提案したテーマで問題解決に取り組み、その成果をコンテスト形式で競い合います。

つきましては、「創成プロジェクト」最終成果発表会を下記の要領で開催いたします。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、是非この機会にご取材賜りますようお願い申し上げます。

—記—

1. 日時：令和元年11月9日（土）13:00～16:10

（受付12:30～ 長崎大学文教キャンパス総合教育研究棟 2階多目的ホール）

2. 場所：長崎大学文教キャンパス総合教育研究棟 2階多目的ホール・1階ホール）

3. プログラム

※別紙をご覧ください。

問い合わせ先

長崎大学総合生産科学域事務部

西地区事務課総務係（工学）

担当：岡田

TEL：095-819-2489 FAX：095-819-2489

E-Mail：eng_soumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

創成プロジェクトプログラム

1.日時：令和元年11月9日（土）13：00～16：10

（※12：30より2階多目的ホールにおいて受付開始致します）

2.場所：長崎大学文教キャンパス総合教育研究棟（2階多目的ホール・1階ホール）

3.プログラム：

13：00～13：05

（1）開会式（2階多目的ホール）

司 会：藤村 誠（工学研究科工学教育支援副センター長）

開会の辞：松田 浩（工学研究科長）

13：05～14：10

（2）成果発表

■出店作品・プロジェクト成果の概要説明（2階多目的ホール）

（発表時間 各5分）

- ① 脳卒中片マヒの早期歩行のための長下肢装具の開発
- ② スマートキャッシュトレイの開発 ～バーチャルもリアルもひとつのキャッシュトレイで OK

～

- ③ ARを使った教育コンテンツにおけるUnityプログラムの開発
- ④ 地球温暖化防止と芸術の融合 Green Art Cycleの実証試験
- ⑤ 錠剤オープナーの開発
- ⑥ 屋外スポーツ特に野球における選手の熱中症リスクの可視化
- ⑦ マイクロ水力発電システム性能評価のための試験装置の開発
- ⑧ 本明川洪水ハザードマップの一般住民への理解促進に向けた研究
- ⑨ しぶとく強い大戦コマの開発
- ⑩ 画像解析技術の拡大
- ⑪ QRの読取りで最適な情報をわかりやすく提供する交通案内サービス
- ⑫ 医療機器を体験して、未来の医療機器をつくってみよう

14：20～15：30

■ポスターセッション（1階ホール）

■写真撮影（於：1階ホール 学生のみ）

15：40～16：00

■コメント等（2階多目的ホール）

16：00～16：10

（3）閉会式（2階多目的ホール）

講評・結果発表及び表彰：坂口 大作（工学研究科工学教育支援センター長）

閉会の辞：坂口 大作（工学研究科工学教育支援センター長）

■写真撮影（於：多目的ホール 創成プロジェクト関係者全員）